

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年12月20日

計画の名称	『坂の上の雲のまちづくり』～市民参加型集約都市形成と観光客、市民の快適な生活環境の向上のための基盤整備～		
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	松山市
計画の目標			

～①観光活性化のための基盤づくり、②中心市街地活性化のための基盤づくり、③来街者、市民の安全安心な回遊性向上と主要拠点施設へのアクセシビリティ向上、④大規模災害に備えるための防災機能向上、⑤CO2削減、渋滞改善による経済損失の削減～をめざして『坂の上の雲のまちづくり』を目指し、市民と観光客が快適な生活環境と観光回遊を享受できる基盤整備を行ない、観光の活性化と中心市街地活性化につながる道路整備を実施すると共に、市民の生活の質を向上改善するための各種基盤整備を行い、官公庁・病院・駅等の主要施設へのアクセシビリティを向上させ活力と賑わいのある地域を形成する。また、想定される南海・東南海の大規模地震に対応できる災害に強い地域の形成と環境負荷軽減により地球にやさしい地域の形成を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・来街者・交流人口の増加 ・渋滞損失時間の削減（人時） ・環境負荷の軽減（CO2排出量(千ト/年)、NOX排出量(ト/年)の削減） ・第二次医療施設への平均アクセス時間の短縮 ・市内中心部における交通量の削減（都心地区内の走行台キロ） 		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
交流人口の増加＝最終目標年における交流人口／当初現況年における交流人口	100%	108%	120%	
渋滞損失時間の削減＝最終目標年における渋滞損失時間／当初現況年における渋滞損失時間	100%	92%	85%	
環境負荷の削減＝最終目標年における各排出量／当初現況年における各排出量	100%	96%	92%	
第二次医療施設への平均アクセス時間の短縮＝最終目標年における第二次医療施設への平均アクセス時間／当初現況年における第二次医療施設への平均アクセス時間	100%	99%	97%	
市中心部における交通量の削減＝最終目標年における都心地区内の走行台キロ／当初現況年における都心地区内の走行台キロ	100%	99%	98%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	7,219 百万円	A 6,169 百万円 B 612 百万円 C 438 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C) 6.1 %

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施時期	平成28年度
事後評価の実施体制	公表の方法	市ホームページ
事業策定主体にて評価を実施。		

1. 交付対象事業の進捗状況

A1 道路事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）							
												H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(1) 松山外環状線 余戸工区	バイパス L=1.6km	松山市							2,463	
1-A1-2	街路	一般	松山市	直接		S街路	改築	(都) 来住余戸線	バイパス L=0.9km	松山市							456	
1-A1-3	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(1) 松山外環状線 余戸西工区	バイパス L=0.88km	松山市							656	
1-A1-4	街路	一般	松山市	直接		S街路	改築	(都) 余戸北吉田線	バイパス L=0.7km	松山市							237	
1-A1-5	街路	一般	松山市	直接		S街路	改築	(都) 土手内中西外線外1線	バイパス L=1.1km	松山市							120	
1-A1-6	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(1) 小野3号線 平井	バイパス L=1.86km	松山市							311	
1-A1-7	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(1) 小野160号線 平井	バイパス L=0.5km	松山市							468	
1-A1-8	道路	離島	松山市	直接		市町村道	改築	(1) 大浦吉木線 大浦～吉木	現道拡幅 L=1.5km	松山市							327	
1-A1-9	街路	一般	松山市	直接		S街路	改築	(都) 二番町線	地中化・再配分・自転車道	松山市							73	
1-A1-10	街路	一般	松山市	直接		S街路	改築	(都) 中央循環線	地中化・自転車道	松山市							110	
1-A1-11	街路	一般	松山市	直接		S街路	改築	(都) 花園町線	地中化	松山市							8	
1-A1-12	道路	一般	松山市	直接		市町村道	交安	(他) 常竹小川線 小川～磯河内	歩道整備 L=0.63km	松山市							108	
1-A1-13	道路	一般	松山市	直接		市町村道	交安	(1) 松山環状線 和泉北～天山	歩道整備 L=1.4km	松山市							215	
1-A1-14	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 八反地宮内線 八反地	現道拡幅 L=0.27km	松山市							18	
1-A1-15	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 味生179号線外 別府町	現道拡幅 L=0.18km	松山市							61	
1-A1-16	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 浅海難波線 浅海原	現道拡幅 L=0.30km	松山市							60	
1-A1-17	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 八反地宮の上線 八反地	現道拡幅 L=0.15km	松山市							10	
1-A1-18	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 石風呂大浦線 大浦	現道拡幅 L=0.15km	松山市							50	
1-A1-19	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 新玉27号線 南江戸5丁目外	現道拡幅 L=0.35km	松山市							7	
1-A1-20	道路	一般	松山市	直接		市町村道	交安	(1) 松山環状線 久万ノ台外	歩道整備 L=1.52km	松山市							275	
1-A1-21	道路	一般	松山市	直接		市町村道	交安	(他) 久枝202号線 山越6丁目外	歩道整備 L=0.26km	松山市							2	
1-A1-22	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 堀江75号線 堀江町	踏切構造改良 L=0.048km	松山市							32	
1-A1-24	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 雄郡4号線 土居田町	現道拡幅 L=0.02km	松山市							1	
1-A1-25	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 潮見78号線 平田町	現道拡幅 L=0.04km	松山市							2	
1-A1-27	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 才之原猪木線 滝本	現道拡幅 L=0.04km	松山市							0	
1-A1-28	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 高田大本線 高田	現道拡幅 L=0.07km	松山市							5	
1-A1-29	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 中西内1号線	現道拡幅 L=0.07km	松山市							14	
1-A1-30	道路	一般	松山市	直接		市町村道	交安	(他) 久米60号線 南久米町	歩道整備 L=0.07km	松山市							5	
1-A1-31	道路	一般	松山市	直接	松山市	市町村道	交安	(他) 中央山越線 山越4丁目	歩道整備・自転車道 L=0.10km	松山市							0	
1-A1-33	道路	一般	松山市	直接		市町村道	改築	(他) 桑原105号線 畑寺町	現況拡幅 L=0.12km	松山市							11	
1-A1-34	街路	一般	松山市	直接		区画	改築	松山駅周辺地区（（都）千舟町空港線外）	区画整理 A=16.7ha	松山市							16	
												小計（道路事業）					6,121	

A2 港湾事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
												H22	H23	H24	H25	H26		
1-A2-1	港湾	内地	松山市	直接		地方	建設	堀江港港湾環境整備事業	休憩所 A=3,400m2	堀江港							48	
												小計（港湾事業）					48	
												合計					6,169	

B 関連社会資本整備事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）								
												H22	H23	H24	H25	H26		
1-B1-1	公園	一般	松山市	直接		新築	(仮称) 土居田はなまる公園整備事業	公園新設 A=1461m2	松山市								35	都市公園法
1-B1-2	公園	一般	松山市	直接		新築	(仮称) 和気浜緑地環境整備事業	公園新設 A=9073m2	松山市								92	都市公園法
1-B1-3	公園	一般	松山市	直接		改良	公園整備（安全安心対策）事業	防災機能向上のための公園改良 3公園（0.7ha）	松山市								32	都市公園法
1-B1-4	下水道	一般	松山市	直接		新築	公共下水道事業	污水管敷設L=4000m 雨水管敷設L=6500m	松山市								339	下水道法
1-B1-5	公園	一般	松山市	直接		新築	(仮称) 史跡葉佐池古墳公園整備事業	公園新設 A=3350m2	松山市								114	都市公園法
												合計					612	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B1-1	道路事業（1-A1-24）において整備される道路は、当公園の前面道路となり拡幅改良工事によるアクセスの改善を行い、市民が憩える空間として公園を整備することにより、地域の生活環境の向上に寄与し地域防災活動の拠点としても活用され住環境の向上を図ることができる。	
1-B1-2	当緑地の前面は直轄事業により整備された松山港海岸であり、安全安心でゆとりと潤いのある海岸整備が行なわれている。松山環状線や道路事業（1-A1-1～4）において整備される松山外環状線等を利用し市内一円から訪れる来訪者のための駐車場を完備し、広域的に利用者が訪れる公園として整備を行なうことにより、市民の生活環境の向上を図ることができる。さらに、駐車場が整備されることにより、周辺道路の迷惑駐車も排除でき、道路環境が改善される。	
1-B1-3	市内の各公園は一次避難地であり、地域防災拠点として位置づけられていることから、緊急輸送路、主要避難路となる道路事業（1-A1-1～8）における幹線道路の整備に伴い、災害時における収容人数の拡大を図るための公園整備を行ない避難地として活用できる空地を創出し、道路整備と一体となり防災機能の向上を図ることができる。	
1-B1-4	公共下水道事業を整備することにより、道路の排水機能を向上させるとともに防災機能の向上を図ることができる。	
1-B1-5	道路事業（1-A1-6）における道路整備に合わせて近接して整備される当公園には、市内一円から松山環状線や国道からのバイパスである道路事業（1-A1-7）において整備される道路を利用し、多くの来園者が予想される。また、駐車場機能を備えた当公園の整備は、周辺道路の渋滞を抑制し地域の生活環境の向上を図ることができる。	

C1 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C1-1	計画・調査	一般	松山市	直接		防災	地域防災計画事業	松山市地域防災計画策定 1式	松山市						3	
1-C1-2	計画・調査	一般	松山市	直接		防災	防災マップ事業	全戸配布防災マップ作成 280,000冊	松山市						33	
1-C1-3	施設整備	一般	松山市	直接		防災	避難標識整備事業	避難場所表示及び誘導標識設置 81箇所	松山市						9	
1-C1-4	計画・調査	一般	松山市	直接		計画・調査	中心市街地における道路空間(再配分)無電柱化計画策定事業	市内中心部における道路計画策定(無電柱化) 1式	松山市						31	
1-C1-5	計画・調査	一般	松山市	直接		計画・調査	事業完了(中村桑原線外1路線)に伴う整備効果評価事業	事業完了に伴う整備効果事後評価	松山市						9	
1-C1-6	計画・調査	一般	松山市	直接		計画・調査	松山マイロードふれあい事業	標識等設置 2箇所	松山市						2	
1-C1-7	施設整備	一般	松山市	間接	防犯協会	防犯	防犯灯整備事業	防犯灯整備 2,000箇所	松山市						32	
1-C1-8	施設整備	一般	松山市	直接		その他	文化財看板等設置事業	文化財看板設置 144箇所	松山市						2	
1-C1-9	福祉施設	一般	松山市	直接		バリアフリー化	知的障害児通園施設ひまわり園福祉車両整備事業	障害児福祉バス整備 1台	松山市						5	
1-C1-10	福祉施設	一般	松山市	直接		バリアフリー化	湯山障害者生活介護支援事業所福祉車両整備事業	障害者福祉バス整備 1台 障害者福祉ワゴン整備 1台	松山市						8	
1-C1-11	福祉施設	一般	松山市	直接		バリアフリー化	久枝障害者生活介護支援事業所福祉車両整備事業	障害者福祉ワゴン整備 2台	松山市						7	
1-C1-13	施設整備	一般	松山市	直接		その他	水路整備事業	水路暗渠化 310m	松山市						233	
1-C1-15	計画・調査・整備	一般	松山市	直接		計画・調査・整備	『坂の上の雲』フィールドミュージアム構想推進事業	『坂の上の雲』観光マップ作成及び地域交流活性化事業等	松山市						64	
合計													438			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
1-C1-1	道路事業(1-A1-1~4)にて整備される地域高規格道路は、今後主要避難路や緊急輸送路として指定される。松山市地域防災計画について、国・県の防災計画等の改訂に伴う修正を行い、当活力計画において整備される道路等が避難路や輸送路などに位置づけられ、地域住民の安心安全の確保を進めることができる。															
1-C1-2	道路事業(1-A1-1~8)にて整備された幹線道路等が避難路等に指定されていることを住民に周知する手段として防災マップを改訂し、日頃から災害に備える意識を向上させ、災害に強い地域づくりを行なうことができる。															
1-C1-3	道路事業(1-A1-1~8)における幹線道路の整備に伴い、災害時における地理不案内者が確実に避難路を通り避難場所へ迅速に行くことができる。															
1-C1-4	道路事業(1-A1-9~11)と一体的に中心市街地において、集約型都市づくりの基盤となる道路空間の再配分等の検討を行い、快適な道路空間の計画策定及び無電柱化計画策定を行なうことで、道路利用者の利便性向上を図ることができる。															
1-C1-5	道路事業(1-A1-5)の整備完了に伴い、整備前後にかかる周辺交通状況の分析を行い事業の効果を計ることで、今後の事業実施に活用することができる。															
1-C1-6	道路事業(1-A1-1~8)における幹線道路の整備に伴い、有志市民が道路を点検・清掃する活動支援を行うことにより道路を大切に使う心が養うことができ、道路機能を健全に保つことができる。															
1-C1-7	道路事業(1-A1-1~33)における道路整備箇所及びそこから続く道路において夜間の歩行を助けるため、必要な防犯灯を設置することにより安全安心なまちづくりを実現ができる。															
1-C1-8	道路事業(1-A1-5,9,10)における整備効果を増進させるため、市内一円の道路利用者に適切な案内板を提供することにより、道路利用者の利便性向上を図ることができる。															
1-C1-9	道路事業(1-A1-7)における道路整備が行われることにより、交通弱者である障害のある子供がバスにより道路を利用することが可能となり、安心で安定した通園を支援することができ、障害者にやさしいまちづくりを実現できる。															
1-C1-10	道路事業(1-A1-6)における道路整備が行われることにより、自動車を運転できない交通弱者である障害者が送迎車両により道路を利用することが可能となり、安心で安定した通所を支援することができ、障害者にやさしいまちづくりを実現できる。															
1-C1-11	道路事業(1-A1-20)における道路整備が行われることにより、自動車を運転できない交通弱者である障害者が送迎車両により道路を利用することが可能となり、安心で安定した通所を支援することができ、障害者にやさしいまちづくりを実現できる。															
1-C1-13	道路事業(1-A1-25)に関連し、並行する内見田川の改良を行い暗渠化されることにより道路が拡張され、道路利用者の安全性・利便性向上を図ることができ道路改良事業の効果が促進される。															
1-C1-15	道路事業(1-A1-1~8,27~29)と一体的に実施し、市域全域を屋根のない博物館とするフィールドミュージアム構想を推進することにより、来街者の増加を促進することができる。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・松山外環状道路、小野3号線、土手内中西外線、大浦吉木線をはじめとして、市内各所の道路整備を行い、渋滞解消を進めた。 ・避難路指定予定の道路を整備するとともに、避難標識を整備することで、道路の防災機能が向上した。 ・第二次医療施設へのアクセス時間短縮や道路整備に伴う防犯灯整備により、安全・安心な生活環境の実現を進めた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（来街者・交流人口の増加）	最終目標値	120%	目標値と実績値に差が出た要因	平成21年の坂雲テレビドラマなどの効果もあり交流人口等が伸びたが、それ以降は停滞したため。
		最終実績値	97%		
	指標②（渋滞損失時間の削減（人時））	最終目標値	85%	目標値と実績値に差が出た要因	目標はほぼ達成できたが、一部路線の進捗に差異が出たため。
		最終実績値	87%		
	指標③（環境負荷の軽減（CO2排出量(千トン/年)、NOX排出量(トン/年)の削減））	最終目標値	92%	目標値と実績値に差が出た要因	整備の結果、交通の円滑化を実現したが、交通速度改善も相まって通減が緩やかだったため。
		最終実績値	98%		
	指標④（第二次医療施設への平均アクセス時間の短縮）	最終目標値	97%	目標値と実績値に差が出た要因	市単独事業においても、ほかの整備すべき路線の整備を進めたため。
		最終実績値	96%		
	指標⑤（市内中心部における交通量の削減（都心地区内の走行台キロ））	最終目標値	98%	目標値と実績値に差が出た要因	市単独事業においても、ほかの整備すべき路線の整備を進めたため。
		最終実績値	97%		
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き市民や来街者に快適な交通環境等を目指し、新たな成果目標を定め、事業を実施する。 					

(参考図面)

